

第7期 秋葉区自治協議会 部会編成

第1部会	
審議分野	土地利用、水と緑、農業、環境、産業、商店街、観光
提案事業 (テーマ・目的)	課題解決きらめきサポートプロジェクト ----- 地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働することで取り組みが深化するようなサポートプロジェクトを行うことにより、市民と行政、市民と他団体との「かけはし」となる。
部会員	9名 ----- 小林 俊 介 齋 藤 一 郎 本 多 恵 子 前 田 祐 子 宮 腰 由 紀 子 金 子 洋 二 伊 藤 直 須 田 渚 本 田 富 義

第2部会	
審議分野	防犯、防災、健康・医療、福祉、住環境、生活基盤、生活交通
提案事業 (テーマ・目的)	1.地域と福祉施設をつなぐ防災時のサポート 2.大いに笑い、脳を活性化して認知症予防 3.生活交通 ----- 1.災害時に協力し合えるよう、地域と福祉施設の顔の見える関係づくりを目指す。 2.楽しく体を動かすことで、自分自身で脳と体の健康を保ち、認知症を予防する。 3.秋葉区全体の生活交通について協議する。
部会員	11名 ----- 蓮 沼 美 宣 阿 部 光 子 田 中 幸 一 湯 田 幸 栄 古 田 治 駒 口 サチ子 佐 藤 喜 代 一 伊 藤 美 千 代 渡 辺 律 子 羽 生 隆 夫 大 貫 弘 美

第3部会	
審議分野	協働、男女共同、地域、行政運営、教育、文化、スポーツ
提案事業 (テーマ・目的)	あきは子ども大学 ----- 次世代を担う子どもたちに、秋葉区の特色や伝統を継続的に体験してもらい、その様子を記録に残し広く周知することで、地域への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、未来につながる主体的な学びの機会となるよう実施する。
部会員	10名 ----- 佐々木 富 雄 松 田 正 志 原 武 幸 川 名 伸 明 佐々木 美佳子 伊 藤 治 好 荒 井 武 雄 渡 邊 彩 花 水 真由美 島 倉 美代子

平成 31 年度 秋葉区自治協議会提案事業調書

部会名 第 1 部会

区 分	内 容
テーマ・事業名	課題解決きらめきサポートプロジェクト
目 的	地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働することで取り組みが深化するようなサポートプロジェクトを行うことにより、市民と行政、市民と他団体との「かけはし」となる。
事業の概要	「きらめく」秋葉区に向けて、地域に眠る人財を発掘するため、地域課題の解決につながる事業を募集し、自治協議会が協働することで、取り組みが深化するようなものを選定し事業実施する。
予 算 額	1,600 千円
その他	

平成31年度秋葉区自治協議会提案事業収支予算書
(第1部会)

○支出

(単位:千円)

項目	内容	金額
需用費(消耗品費)	事務用品等	50
委託料	課題解決きらめきサポートプロジェクト	1,550
合計		1,600

平成 31 年度 秋葉区自治協議会提案事業調書

部会名 第 2 部会

区 分	内 容
テーマ・事業名	1. 地域と福祉施設をつなぐ防災時のサポート 2. 大いに笑い、脳を活性化して認知症予防 3. 生活交通
目 的	1. 災害時に協力し合えるよう、地域と福祉施設の顔の見える関係づくりを目指す。 2. 楽しく体を動かすことで、自分自身で脳と体の健康を保ち、認知症を予防する。 3. 秋葉区全体の生活交通について協議する。
事業の概要	1. 自治協議会がつなぎ役となり、地域と福祉施設が災害時に協力し合えるよう避難の仕方や避難所の運営などについて情報を共有する。 2. 自分自身で健康を保つ方法を講演から学ぶ。 また、楽しく体を動かし、大きな声で歌うことにより脳の活性化を促す。参加者が一緒になって行うことで、その効果が増すことが期待される。 【講演会内容】 認知症予防に関する講演 楽しく簡単にできる体操 合唱 3. 秋葉区地域公共交通検討会議を開催し、秋葉区全体の生活交通改善プランについて協議する。
予 算 額	1,006 千円
その他	

平成31年度秋葉区自治協議会提案事業収支予算書
(第2部会)

○支出

(単位:千円)

項目	内容	金額
報償費	講演会:講師謝礼(150,000円) 防災訓練:講師謝礼(80,000円) 秋葉区地域公共交通検討会議:委員謝礼 (5,200円×4回=20,800円)	251
需用費(消耗品費)	事務用品, 防災訓練用品等	150
需用費(食糧費)	講演会:講師・スタッフ昼食 (1,000円×15名=15,000円)	15
需用費(印刷製本費)	防災訓練チラシ印刷 秋葉区生活交通改善プラン冊子印刷	250
役務費(保険料)	レクリエーション保険料	40
委託料	駐車場警備委託(@10,000×2人) 講演会チラシ印刷、送付委託	300
合計		1,006

平成 31 年度 秋葉区自治協議会提案事業調書

部会名 第3部会

区 分	内 容
テーマ・事業名	あきは子ども大学
目 的	<p>次世代を担う子どもたちに、秋葉区の特徴や伝統を継続的に体験してもらい、その様子を記録に残し広く周知することで、地域への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、未来につながる主体的な学びの機会となるよう実施する。</p>
事業の概要	<p>【主な事業（予定）】</p> <p>○「あきは子ども大学」 前期3回、後期3回 計6回開催 (開催例 順不同)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○秋葉硝子製作体験& 秋葉山パノラマ遊歩道探索体験 ○アザレアハウス見学&こけ玉づくり体験 ○大秋排水機場&満願寺閘門見学 ○小須戸まち巡り&小須戸縞コサージュづくり体験 ○まが玉づくり体験&八幡山遺跡探索体験 ○賽の神（どんど焼き）体験 ○新潟薬科大学（東島キャンパス）見学・交流体験 ○総合車両製作所&新津運輸区見学 <p>○あきは子ども大学の体験の様子について「AKIHAsumuプロジェクト」ホームページへの掲載や、マップ等の作成・配布により、秋葉区の宝を広く体感してもらおう。</p>
予 算 額	1,000 千円
その他	

平成31年度秋葉区自治協議会提案事業収支予算書
(第3部会)

○支出

(単位:千円)

項目	内容	金額
需用費(消耗品費)	○事務用品等	150
需用費(燃料費)	○移動用バス燃料代	15
需用費(印刷製本費)	○ちらし, ポスター等作成 ○学校配布用冊子作成	300
役務費(保険料)	○レクレーション保険加入料	10
委託料	○体験活動業務委託 ○移動用バス運行委託 ○ホームページ更新費用	525
合計		1,000

平成 31 年度 秋葉区自治協議会提案事業調書

部会名： 広報部会

区 分	内 容
テーマ・事業名	コミュニティ FM を活用した自治協議会 PR 事業
目 的	秋葉区ならではの取り組みとして、コミュニティ FM を活用し、自治協の活動や自治協かわら版「あきはくはつものがたり」の PR を行う。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none">・毎月第 2 水曜日の 12 時 20 分から、30 分番組「あきはくはつものがたり」の放送・自治協議会提案事業などの各部会 PR スポット CM の放送・かわら版「あきはくはつものがたり」を活用した PR
予 算 額	1,010 千円
その他	

平成31年度秋葉区自治協議会提案事業収支予算書
(広報部会)

○支出

(単位:千円)

項目	内容	金額
需用費(消耗品費)	統一ユニフォーム購入 (@2,500円×30人分×1.08=81,000円) 消耗品(SDカード, 素材集等)	91
需用費(印刷製本費)	PR用かわら版増刷 (200部@30,000円×1.08×2回=64,800円)	65
委託料	コミュニティFM番組制作委託 (@15,000円×12回×1.08=194,400円)	854
	コミュニティFM20秒CM放送 (@1,950円×300回放送×1.08=631,800円)	
	コミュニティFMCM制作料 (@5,000円×5本制作×1.08=27,000円)	
合計		1,010

平成31年度秋葉区自治協議会提案事業収支予算書

○収入

(単位:千円)

項目	内容	金額
提案事業財源		4,616
収入合計		4,616 (A)

○支出

(単位:千円)

項目(事業名)	内容	金額
【第1部会】 課題解決きらめきサポートプロジェクト	地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働することで取り組みが深化するようなサポートプロジェクトを行う。	1,600
【第2部会】 ・地域と福祉施設をつなぐ 防災訓練 ・講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に協力し合えるよう、自治協議会がつなぎ役となり、地域と福祉施設とで防災訓練を実施する。 ・認知症予防に関する講演会を開催する。 	1,006
【第3部会】 あきは子ども大学	次世代を担う子どもたちに、秋葉区の特色や伝統を継続的に体験してもらい、広く周知することで、地域への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、未来につながる主体的な学びの機会となるよう実施する。	1,000
【広報部会】 コミュニティFMを活用した 自治協議会PR事業	コミュニティ放送局「FMにいつ」を活用し、委員自らも番組制作に携わり、広報活動を行う。	1,010
合計		4,616 (B)

事業費残額(A-B) =

0